

院内フォーミュラリー一覧

2024.8 院内フォーミュラリー検討委員会

1. 経口PPI（プロトンポンプ阻害剤）
2. スタチン（HMG-CoA還元酵素阻害薬）
3. ACE阻害薬（アンジオテンシン変換酵素阻害薬）
4. ARB（アンジオテンシンII受容体拮抗薬）
5. MRA（ミネラルコルチコイド受容体拮抗薬）
6. 経口CCB（ジヒドロピリジン系カルシウム拮抗薬）
7. ループ利尿薬
8. 経口第2世代抗ヒスタミン薬
9. (ペン型)持効型インスリン製剤
10. 尿酸生成抑制薬

1.経口PPI（プロトンポンプ阻害剤）

第1推奨

ランソプラゾールOD錠15mg・30mg

第2推奨

オメプラゾール腸溶錠20mg

ラベプラゾールNa錠10mg

エソメプラゾールカプセル10mg・20mg

用途限定

タケキャブ錠10mg・20mg

- ・重症逆流性食道炎
- ・H.pylori除菌

2.スタチン（HMG-CoA還元酵素阻害薬）

第1推奨

ロスバスタチンOD錠2.5mg・5mg(ストロングスタチン)

第2推奨

アトルバスタチン錠10mg(ストロングスタチン)

ピタバスタチンカルシウムOD錠2mg(ストロングスタチン)

プラバスタチンNa錠10mg(スタンダードスタチン)

3. ACE阻害薬（アンジオテンシン変換酵素阻害薬）

第1推奨

エナラプリルマレイン酸塩錠5mg

リシノプリル錠10mg

用途限定

イミダプリル塩酸塩錠2.5mg
・1型糖尿病に伴う糖尿病性腎症

カプトプリル錠12.5mg
・カプトプリル負荷試験

4. ARB（アンジオテンシンⅡ受容体拮抗薬）

第1推奨

アジルサルタン錠20mg・40mg

カンデサルタン錠8mg

テルミサルタン錠40mg

第2推奨

オルメサルタンOD錠20mg

バルサルタン錠80mg

用途限定

ロサルタンカリウム錠25mg

・ 高血圧及び蛋白尿を伴う2型糖尿病における糖尿病性腎症

推奨外

イルベサルタン錠100mg

5. MRA（ミネラルコルチコイド受容体拮抗薬）

第1推奨

スピロノラクトン錠25mg

第2推奨

エプレレノン錠25mg・50mg

用途限定

アルダクトンA細粒10%
・小児患者

推奨外

ミネブロOD錠2.5mg

6.経口CCB（ジヒドロピリジン系カルシウム拮抗薬）

第1推奨	アムロジピンOD錠2.5mg・5mg
第2推奨	ニフェジピンCR錠20mg
用途限定	シルニジピン錠10mg ・腎機能障害患者 ベニジピン錠4mg ・狭心症患者
推奨外	アゼルニジピン錠16mg ペルジピンLAカプセル40mg ニフェジピン細粒1% セパミット-Rカプセル10mg

7.ループ利尿薬

第1推奨

フロセミド錠10mg・20mg・40mg

第2推奨

アゾセミド錠30mg・60mg

トラセミドOD錠4mg

用途限定

フロセミド細粒4%
・小児患者

8.経口第2世代抗ヒスタミン薬

第1推奨	オロパタジン塩酸塩OD錠5mg
	フェキソフェナジン塩酸塩錠60mg
	レボセチリジン塩酸塩錠5mg
第2推奨	ビラノアOD錠20mg
	デザレックス錠5mg
用途限定 ・小児患者 (6カ月以上)	フェキソフェナジン塩酸塩DS5%
	レボセチリジン塩酸塩DS0.5%
推奨外	ベポタスチンベシル酸塩OD錠10mg

※抗ヒスタミン剤の有効性には個人差があるため、既存薬で効果が得られている場合にはこの限りではない。

9. (ペン型)持効型インスリン製剤

第1推奨

インスリン グラルギンBS注 ミリオペン

第2推奨

トレシーバ注 フレックスタッチ

用途限定

レベミル注 フレックスペン
・妊婦患者

ランタスXR注 ソロスター
・持参薬からの切り替え
・高単位使用患者

※デバイスの使いやすさ等には個人差があるため、その際は患者の使いやすいものを優先する。

10. 尿酸生成抑制薬

第1推奨

フェブキソスタット錠10mg

第2推奨

アロプリノール錠100mg

推奨外

ウリアデック錠20mg